

## スペシャルナイト「満天のオーロラ ～星の輝く夜に～」実施報告

西野 藍子 \*

### 概要

2019年10月7日に大阪市立科学館開館30周年を迎えることを記念し、2019年9月～11月に様々な特別イベントを実施した。その1つとして、2019年10月27日(日)、当館で人気のプラネタリウム番組「オーロラ」を制作した筆者と、同番組に多くのオーロラ映像を提供いただいた写真家中垣 哲也氏によるスペシャルナイト「満天のオーロラ ～星の輝く夜に～」を開催した。本稿では、このスペシャルナイトの構成や内容について、参加者へのアンケート結果を併せて報告する。

### 1. はじめに

当館は2019年10月7日に開館30周年を迎えた。その記念イベントとして様々な事業を検討していた際、筆者は、当館で長年親しまれているプラネタリウム番組「オーロラ」に関する特別イベントができないか考えた。

一方、2019年3月にリニューアルした新しいプラネタリウム投影機「インフィニウムΣ(シグマ)-OSAKA」は、以前よりもリアルで鮮明な星空を実現できるようになった。この新しいプラネタリウムの星空を活用すれば、まるで本物の星空のもとでオーロラを見るような、これまでとは全く異なるリアルな感覚を味わっていただけのではないかとも考えた。

そこで、番組「オーロラ」に多くのオーロラ映像を提供いただいた写真家中垣 哲也氏をお招きし、新しいプラネタリウム投影機の星空と全天に広がるオーロラ映像をコラボレーションするイベントを企画、開催した。



図1. 掲出用ポスター  
(デザイン: 永原氏)

### 2. 実施概要

このスペシャルナイトの実施概要を以下に示す。

- ・タイトル: スペシャルナイト  
「満天のオーロラ ～星の輝く夜に～」
- ・日時: 2019年10月27日(日) 19:00～20:30
- ・場所: プラネタリウムホール
- ・対象: どなたでも(おもに大人向け)
- ・料金: 1,500円
- ・定員: 300名 (事前申し込み制・先着順)
- ・チケット: チケットカウンター、Webで販売  
2019年9月13日(金)午前9時30分販売開始。
- ・主催: 大阪市立科学館
- ・当日のスケジュール:
  - 17:00 準備・会場設営、リハ
  - 18:30 開場
  - 19:00 開演
  - 19:02 中垣氏による自己紹介、オーロラの解説
  - 19:22 中垣氏による講演とオーロラ全天映像①
  - 19:37 プラネタリウムの秋の星空とオーロラ  
(中垣氏と西野によるトーク)
  - 19:47 中垣氏による講演とオーロラ全天映像②
  - 19:57 プラネタリウムの春の星空とオーロラ  
(中垣氏と西野によるトーク)
  - 20:17 中垣氏による講演とオーロラ全天映像③
  - 20:30 終演

\*大阪市立科学館 学芸員  
nishino@sci-museum.jp

### 3. 当日のようす

スペシャルナイト当日のようすを、以下(1)～(6)に写真とともに記す。

#### (1)開演

筆者が開演の挨拶を行った後、中垣氏より自己紹介と極北での過ごし方、オーロラの科学などについて、スライドを用いて解説いただいた。



写真 3-1. 開演時のようす



写真 3-2. 挨拶をする中垣氏



写真 3-3. オーロラの科学についても紹介

#### (2)中垣氏の講演とオーロラ全天映像①

中垣氏より、秋のアラスカの自然や動物たち、そして秋のオーロラをご紹介いただいた。



写真 3-4. 極北の動物たち



写真 3-5. オーロラ全天映像

#### (3)プラネタリウムの秋の星空とオーロラ

プラネタリウム投影機「インフィニウムΣ-OSAKA」で9月頃の大阪の星空(北の空)を投影し、筆者が星や星座を紹介した。緯度を極北(緯度70度付近)へ移動させ、大阪と極北での星の見え方の違いを解説した。



写真 3-6. 大阪と極北での星の見え方の違いを解説

そして、プラネタリウムで極北の秋の星空を投影しながら、中垣氏が撮影したオーロラ映像をハイブリッドで投影し、オーロラの鮮やかな光に透けて満天の星が輝くようすをご覧いただいた。



写真 3-7. プラネタリウムの星空とオーロラと

#### (4)謎の発光現象スティーブ(STEVE)

続いて中垣氏よりスティーブ(STEVE)の紹介があった。この現象は、紫色に細長く帯のように光る大気発光現象であるが、数年前までその存在がほとんど知られていなかった。そのため、現在でも詳しいしくみはまだ良く分かっていない。長年アラスカでのオーロラ観測を続けてきた中垣氏は、この現象に数回出会っているという。今回のスペシャルナイトでは、このスティーブの映像も惜しみなくご提供いただいた。



写真 3-8. 中垣氏が撮影したスティーブ  
(オーロラの左端に映る細長い光の帯)

#### (5)プラネタリウムの春の星空とオーロラ

今度はプラネタリウム投影機で極北の春の星空を投影し、北の空での北斗七星やカシオペア座の位置の変化を紹介した。先ほどと同様、春の星空とともにオーロラ映像をハイブリッドで投影し、お楽しみいただいた。

#### (6)オーロラ全天映像と質疑応答

イベントの終盤には、太陽活動が活発な時にしか見られない「オーロラ爆発」の映像を惜しみなく映し出し、さらにその満天のオーロラの前、お客様からの質問に対して、いくつか中垣氏に回答いただいた。また、普段のプラネタリウムではできないサプライズ演出も盛り込み、今回のスペシャルナイトを終了した。



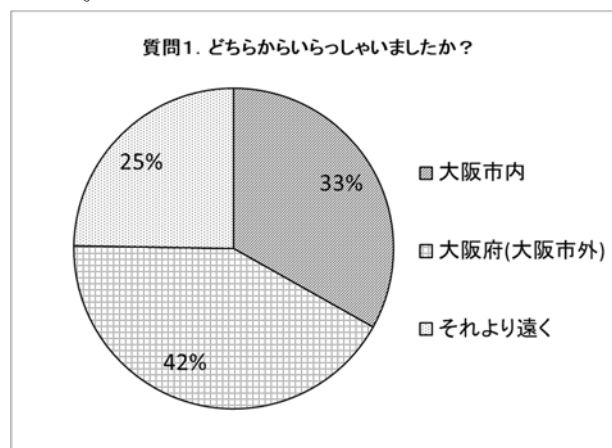
写真 3-9. オーロラ爆発のワンシーン

### 4. アンケート集計

当日の参加者 264 名に、アンケートへのご協力をお願いした。その結果、回答数は 178 で、半数以上の方がアンケートにお答えくださった。アンケート集計結果を以下(1)～(4)に記す。

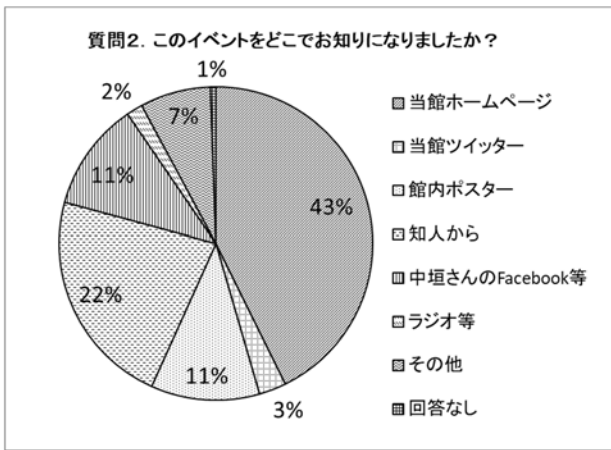
#### (1)どこから来たか？

大阪府内が 75%と、比較的近郊からのお客様が多かった。



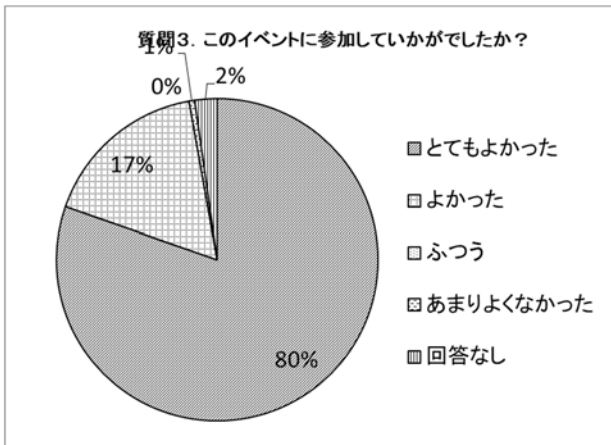
#### (2)どこでこのイベントを知ったか？

当館ホームページで知ったという方が 4 割以上で最も多く、続いて知人からのお誘いで、という方が 2 割ほど多かった。また、館内にて掲出しているポスターや、中垣氏の Facebook などは 1 割ほどであった。



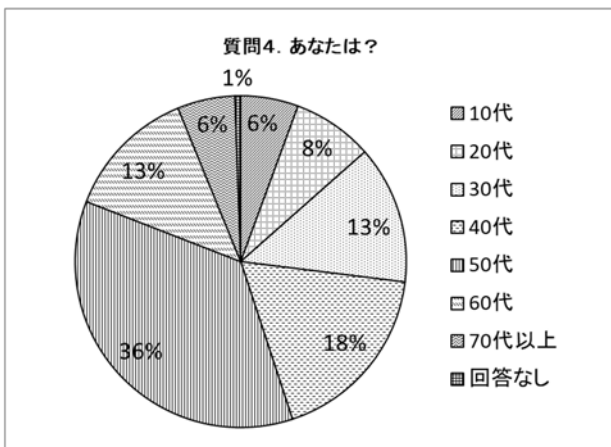
(3)満足度

「とてもよかった」が8割と、満足していただいたお客様が多かった。



(4)年齢

50代が4割ほどと多く、次いで40代が多かった。10代と20代は、合わせても1割強と他の世代に比べると少なかった。



(5)その他感想(自由記入欄・いくつか抜粋)

- ・極寒でないところでみれてありがたい！！  
行きたい気持ちが倍増しました！！  
お二人のおしゃべりが良かった(40代女性)

- ・普段とはちがうプラネタリウムを体験できた。  
ただ参加費が少し高いです(30代男性)
- ・静音状態でオーロラの動きだけを繊細に見ていられた時間があっても更によくなると思いました。(40代女性)
- ・大きいドームで全天で美しい映像が見られて良かったです(50代女性)
- ・星空と共に見れた。プラネタリウムで本物みたいに見れた。(40代女性)
- ・美しい映像と音楽と楽しいおしゃべりで来て良かったです。いつか本物のオーロラを見ることができたらと思いました。(40代女性)
- ・学芸員の相槌を打つ間が悪く集中できなかった。中垣さんの一人語りでのよいのではないか(50代男性)
- ・オーロラを見ることが出来て感動しました。動物等を見れたのも良かったです。(10代女性)
- ・学術的な解説が少なかった。(70代以上男性)
- ・ダイナミックですごく良かった。また楽しみにしています。(60代女性)
- ・話も楽しく引き込まれていきました。とても感動しました。(50代男性)

5. おわりに

今回のスペシャルナイトでは、概ね参加者の方々に楽しんでいただけたと実感している。ただイベント中に二人で展開していたトークは、ほぼアドリブだったこともあり、筆者の相槌の間が悪く、不快に思われた参加者もおられたようである。反省して今後の改善に努めたい。また、「静かにオーロラを見る時間が欲しかった」というお声も多数あった。一方で、オーロラに関する学術的な説明をもう少し聞きたかったというお声もあった。次回スペシャルナイトを企画する際には、音楽や映像、学術的な話題などをバランス良く盛り込んだ内容を考えたい。

なお今回のスペシャルナイトに際し、多数のオーロラ映像と音楽を提供くださり、本番では、細部までこだわった演出を手掛け、さらに楽しいトークをしてくださった写真家の中垣 哲也さんに心から御礼申し上げます。